

# 平成25年度 研究の概要

春日部市立武里西小学校

■春日部市教育委員会委嘱 平成25～26年度

■生きる力をはぐくむ食に関する指導モデル校 平成25年度

## 1 研究主題

豊かな心と体をもち、主体的に運動に取り組む児童の育成  
～学び合い・認め合い・高め合う子をめざして～

## 2 研究主題設定の理由

社会環境の変化による日常的な身体活動の減少や、生活習慣の乱れ、運動をする子とそうでない子の二極化等により、子どもの体力の低下が深刻な問題となっている。

新学習指導要領、体育の改善の基本方針に、「体を動かすことが、身体能力を身に付けるとともに、情緒面や知的な発達を促し、集団的活動や身体表現などを通じてコミュニケーション能力を育成することや、筋道を立てて練習や作戦を考え、改善の方法などを互いに話し合う活動などを通じて論理的思考力をはぐくむことにも資することを踏まえ、それぞれの運動が有する特性や魅力に応じて、基礎的な身体能力や知識を身につけ、生涯にわたって運動に親しむことができるように発達のまとまりを考慮し、指導内容を整理し体系化を図る。」とある。改訂のポイントは、子どもの体力向上を図ることはもちろん、人とかかわるコミュニケーション能力と、いろいろな考え方ができる論理的思考を育成していくことにある。本校の児童を見ても、人間関係の希薄さや自分たちで考え作り上げる能力に課題があり、体育の中で仲間と関わりながら生涯にわたって運動に親しむ資質や能力を身につけていくことは必要であると考えます。

そこで、子どもたちが仲間とともに主体的に運動に取り組み、運動の特性や運動の魅力や楽しさを味わい、運動好きな児童の育成を目指したいと考え、「わかる・できる・かかわる・楽しむ」をキーワードとして本研究主題を設定した。



## 武里西小体育の方策

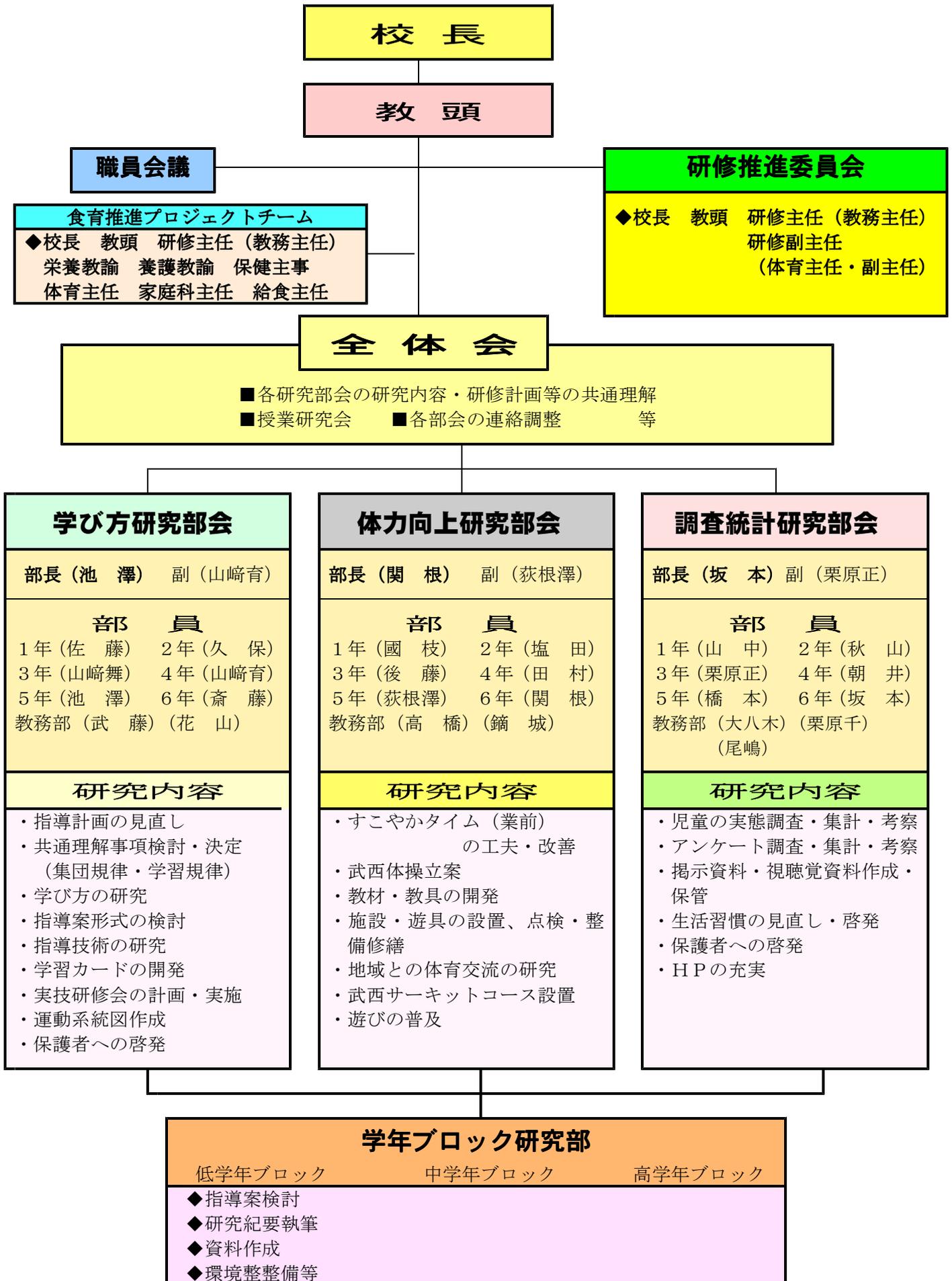
## 3 めざす児童像

- (1) 自らの課題に向かって挑戦し、努力する子
- (2) 自ら考え、判断し、行動できる子
- (3) 仲間とかかわり合いながら楽しく運動する子

## 4 研究内容

- ①集団規律・学習規律の確立
- ②指導計画・学習過程の工夫
- ③めあての明確化と学び方の確立
- ④学習カードの開発と活用
- ⑤人とかかわり合い、認め合い、励まし合って取り組む工夫
- ⑥児童の自己評価・相互評価の方法の工夫
- ⑦運動の生活科を図る工夫
- ⑧家庭や地域社会との連携

## 5 研究の組織



## 6 研修年間計画

月	日	曜	部会等	内 容
4	25	木	研修推進委員会	・研修計画の確認・方向性の確認等 ・2年間の研修計画
5	9	木	全体会	・研修計画の確認・研修の方向性の確認等 ・学年ごとの役割分担 ・1学期の計画（学び：指導案形式・学習規律・集団規律） （体力：武西体操、すこやかタイムの工夫） （調査：実態調査（器械運動）・アンケート調査）
			各研究部会	・AED講習
6	6	木	児童理解研修	
	14	金	指導案検討会	・第1回・2回指導案検討 音楽は音楽部員、その他は体育で検討
	20	木	全体会 各研究部会	・各研究部からの連絡・報告 ・各研究部ごとに作業
	25	火	<b>支援担当訪問 第1回授業研究会</b>	・ <b>体育 3年2組 山崎舞教諭 「跳び箱運動」</b> <b>5年3組 池澤教諭 「跳び箱運動」</b> <b>指導者 東部教育事務所 佐藤 泰弘先生</b> <b>春日部教育委員会 佐山 宏樹先生、鷲林 潤孝先生</b>
7	10	水	<b>第2回授業研究会</b>	・ <b>音楽科教育 ※場合によっては2学期へ</b> <b>6年2組 羽生田教諭 (音楽)</b> <b>指導者 ( 久喜市教育委員会 木村 伸之先生 )</b>
				・全体研修会・学年部会・ブロック部会 ※研究発表会の日程・研究紀要執筆・読み合わせ等・・・完成 ・職員作業（コースロープ張り・教材教具・ペンキ塗り等） ・体育実技研修会 ・体育理論研修会 ・生徒指導伝達研修会 ・教育課程伝達研修会 ・人権研修・道徳研修等
9	12	木	全体会 各研究部会	・各研究部からの連絡報告 ・2学期の計画の確認
	19	木	各研究部会	・学び：学習カード、指導法について ・体力：教材教具の開発、遊びの例の表示 ・調査：掲示資料検討
10	10	木	全体会 各研究部会	・各研究部からの連絡報告
	24	木	指導案検討	・第2・3回授業研究会に向けた指導案検討
	31	木	各研究部会	・各研究部
11	7	木	<b>第3回授業研究会</b>	<b>体育 1年3組 佐藤教諭 ( )</b> <b>4年3組 山崎育教諭 ( )</b> <b>指導者 ( )</b>
	21	木	全体会 各研究部会	・各研究部からの連絡・報告 ・授業研究会の反省からの改善・修正
	28	木	<b>第4回授業研究会</b>	<b>体育 567組 武藤教諭・尾嶋教諭・鏑城教諭</b> <b>指導者 ( )</b>
12	12	木	全体会	・2学期の研修のまとめと3学期の研修計画 等
1	16		全体会 各研究部	・3学期の研究計画の確認・各研究部からの連絡 ・3学期の計画 学び：学び方の検証・指導計画の見直し

				体力：すこやかタイムの見直し 調査：第2回 実態及びアンケート調査
	23		指導案検討会	・第5回授業研究指導案検討
	30		第5回授業研究会	体育 2年2組 塩田教諭 ( ) 6年3組 関根教諭 ( ) 指導者 ( )
2	6	木	全体会 各研究部	・各研究部からの連絡・報告
	13	木	全体会 各研究部	・各研究部からの連絡・報告 ・アンケート集計 ・実態調査研究
	6	木	全体研修会	・今年度の反省と来年度の計画について
	13	木	全体研修会	・来年度の方向性及び計画について

## 平成25年度 生きる力をはぐくむ食に関する指導モデル校研究計画

### 研究主題

生きる力をはぐくみ、健やかで心豊かな武西っ子をめざして  
～家庭・地域と連携した食育の取り組み～

### 研究内容

#### ①生活習慣・食に関するアンケート実施（5月・11月・2月）

#### ②各教科を通じての食に関する指導の充実

・生活科・社会・家庭科・保健体育・総合的な学習の時間・学級活動などの各教科での取り組み

#### ③学校ファームや学級園を活用した食農体験学習

・米作りをはじめ、ミニトマト・ジャガイモ・インゲン・なす・ゴーヤなどを各学年で栽培し、給食に使用  
・グリーンピースやそら豆のさやむきや「元気もりもり教室」を開催し、豆つかみや食べ物カルタ遊びなどの体験学習

#### ④特色ある給食活動の場の設定

・ランチルームを利用し、はっぴーランチ（お誕生日給食）、なかよしランチ（異学年交流）、グリーンランチ（学年ごと）、縦割り給食（異学年グループ）などの給食を開催  
・お弁当の日（おかず作りにチャレンジ）、青空ランチ（おにぎりづくりにチャレンジ）などの給食を開催  
・ぱくぱく賞（給食クラス完食）、ピカピカ賞（後片付け）などで児童の給食への関心を高める活動

#### ⑤委員会を通じての食育の推進

・後片付け調査、もぐもぐ新聞の作成、栄養黒板の掲示、給食集会、配膳台掃除、食育コーナー掲示などの活動を通じて食の関心を高める活動を行っている。

#### ⑥家庭・地域との連携

・お弁当の日のおかず作り、青空ランチのおにぎりづくり  
・親子料理教室の開催（市食生活推進委員の協力）  
・学校評議委員、防犯ボランティアなどの地域の方々と交流給食  
・給食試食会の開催  
・食育だよりの発行  
・食育標語の募集